

## バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）感染について（第2報）

7月7日に第1報として報告いたしました当院におけるVREの感染状況につき、その後の経過として第2報を報告いたします。

その後、保菌者の増加に伴い当該病棟の新規入院受け入れ停止を行い、更なる感染対策と環境整備の強化を行っています。当該病棟の7月28日のスクリーニング検査では新規感染者は認めていないものの、院内では現在13名のVRE保菌者が入院中です。しかしながら、本菌による感染症を起こされた患者様はなく、感染症を起こしていない保菌の状態、原疾患の治療を受けていらっしゃいます。

（VREについて <http://idsc.nih.go.jp/disease/vre/vre01.html> ）

また、VREは地域的な保菌者の増加が背景にあることから、新規入院の患者様には入院時にスクリーニング検査を行わせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

患者様及び関係者の皆様には大変なご心配とご迷惑をおかけいたしますが、当院といたしましても更なる感染拡大の防止に最大の努力をいたします。今後の経過と対応につきましては、当院ホームページにおいて引き続きご報告いたします。

沼津市立病院 病院長 卜部 憲和